

世界選手権者大試合 記念号



pro-wrestling

プロレス.COM

OCT. 1957

# ジュニア級☆ライト級日本選手権者と古豪



**Yoshimura**



**Yoshinosato**



**Surugami**

吉村道明

全日本ジュニア級選手権者(元幕内力士)昭和31年10月初代選手権を獲得以来挑戦者を悉く葬るNo.1 体重189ポント身長5フィート6インチ

芳の里

全日本ライト級(ヘビー級)選手権者(元幕内力士)昭和31年10月初代選手権を獲得以来挑戦者を悉く葬るNo.1 体重189ポント身長5フィート6インチ

駿河海

昭和28年カニ道山道場開設以来プロレスラーとして活躍、前日本選手権者、後養成に勤む逸材、体重、206ポンド身長6フィート11インチ



レフェリー  
九州山

# 心臓に救心

★予防と疲労防止に…… 1粒・治療に… 2粒・救急気付に… 3粒★

どうき、息切れ、脈切れ、圧迫感、狭心症、ぬ汗、肋膜炎

1粒 100円・2粒 200円・3粒 300円

アキレス

# MEMO

昭和32年10月6日 ● 東京都中央区浪花町一 ● 日本プロレスリング協会発行 ● 編集押山保明 ● 《禁無断転載》



長沢 日一  
体重 241ポンド  
身長 5呎7吋



竹村 正明  
体重 235ポンド  
身長 5呎6吋



羅生門 綱五郎  
体重 260ポンド  
身長 6呎6吋



阿部 修  
体重 210ポンド  
身長 5呎7吋

日本プロレスリング協会所属

*champions  
introduction*



玉の川  
体重 200ポンド  
身長 5呎9吋



田中米太郎  
体重 205ポンド  
身長 5呎7吋



吉原 功  
体重 170ポンド  
身長 5呎6吋



金子 武雄  
体重 180ポンド  
身長 5呎6吋



宮島 富男  
体重 180ポンド  
身長 5呎6吋



ユスフ・トルコ  
体重 170ポンド  
身長 5呎6吋

新発売 / 2トン積 HBR 2気筒1400c. c.

ハンドルチェンジ

丸ハンドル

3人掛シート

標準車(荷箱8尺・10.5尺)

低床三方開車(荷箱8尺)

平床三方開車(荷箱10.5尺・13.5尺)



マツダ三輪トラック

オートマール

広島 東洋工業株式会社

# 世界選手権試合

At the opening of the World

Japan Pro-Wrestling Commissioner

Mr. Banboku Oono



# 開催に当って

Championship Wrestling Match

日本プロレスリング・コミッショナー

大野 伴 睦

It is only four years since sport in postwar Japan, and, in accordance with the appearance of Rikidozan, or an epoch-making wrestler, foreign first class wrestlers have visited Japan one after another, performed gorgeous and brilliant wrestling matches, and in a moment they have spread out a friezeful toruado of public fancy.

Since the time when Rikidozan left the stage of Japanese "sumou" and converted himself to be a wrestler, it has been indeed one of his dearest wishes to hold the world championship title match here in Japan.

Today, he is a championship holder, not only of Japan, but also of Asia, and however temporarily, he held the world Tag Championship in his hands, thus creating brilliant and great records.

Three years ago, in Hawaii, he challenged to Lou Thesz for the world championship and unfortunately was defeated. However, Rikidozan at present time is not to be compared with him in the days three years ago.

At the time when this world Championship wrestling match was expected in Japan, I was appointed to be the commissioner in succession to Mr. Tamamasa Sakai, and I should say that it is my highest honor to officially authorize this gigantic match, which can be said a wrestling match of a century.

Regardless of amateur or professional, sport means the exchange of pure human goodwill, that transcends national borders, nationalities, their thoughts and religions. It is also my urgent wish to develop fair sportmanship through pro-wrestling, and to make it a help to promote international friendship and understanding.

戦後わが国に新しいプロ・スポーツとして、プロ・レスリングが登場してから僅かに四年、力道山という不世出のレスラーの出現によって、外国一流選手が相次いで来日、けんらん豪華な大試合を展開して、忽ち全国に凄まじい旋風を捲き起した。

そうして茲に、日本において世界選手権のタイトル・マッチを実現することは、力道山が角界を去りレスラーに転向したときからの悲願であった。

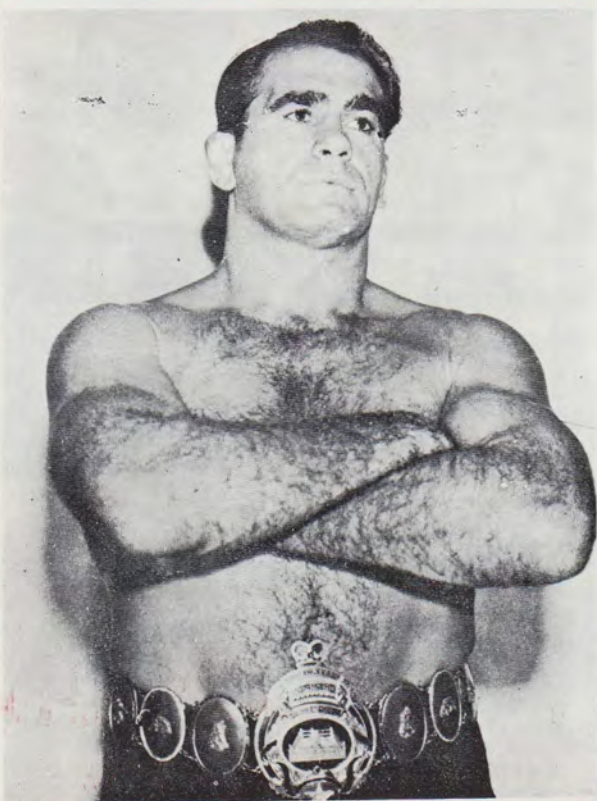
彼はすでに日本選手権のほか、アジア選手権を保持し、一時的ではあったが、世界タッグ選手権を獲得する等、光輝たる大記録を樹立している。三年前ハワイにおいて、ルー・テーズに世界選手権を挑んで惜敗しているが、今日の力道山は、三年前のそれと同日に論ずることは出来ない。

私はこの世界選手権の大試合を前に、初代コミッショナー酒井忠正君の後を継いで、コミッショナーに就任、世紀の一戦ともいうべき大試合を公認することを大きな喜びとしたい。

スポーツはアマとプロとを問わず、国境や民族、思想や宗教をも超越した、純粋な人間と人間との交歓でもある。プロ・レスリングも大いにスポーツマン・シップを発揚して、国際親善の一助としたいと念願してやまない。



日本プロレスリング協会



世界選手権保持者  
ルー・テーズ

PRORESU.COM

# Lou Thesz

for the Heavyweight  
of the  
OCT. 1957



光茫燦として輝くテーズの世界



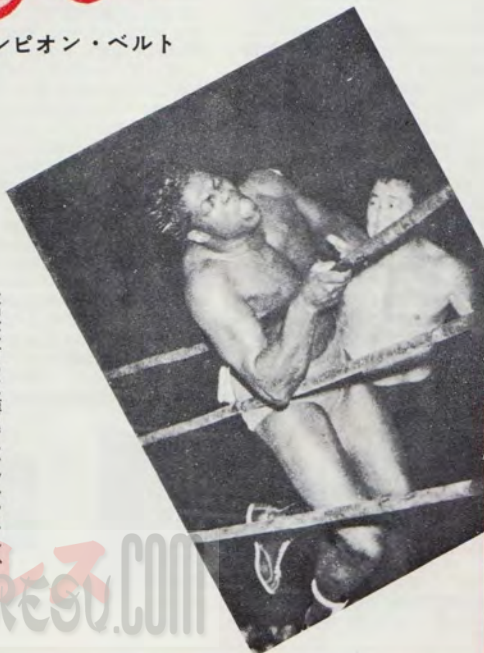
世界の王者ルー・テーズ得意の「フ  
ライニング・キック」の強襲、まさに相  
手の胸板に炸裂せんとす——  
体重二四〇ポンド 身長六呎三吋

# Rikidozan

ght Championship  
World  
JAPAN



界ヘビイ級チャンピオン・ベルト



六呎六吋の巨漢黒人チャンピオン、  
ホボ・ブラジルの力道山伝家の主刀空  
手チョップの強打に潰えとす  
体重二五〇ポンド、身長五呎二吋



アジャ・日本選手権者  
力道山

PURESU.COM

# Wel'come!

## LOU THESZ



エド「ストラングラー」ルイズと獲得した  
チャンピオン・ベルトを手に喜ぶテーズ。

バルカン半島の銃声一発ノ後には全ヨーロッパに戦禍をもたらした、第一次世界大戦の暗雲が漸く西欧の空に、無気味に拡がって来ようとした頃、ドイツ人やハンガリー人のアメリカ移住が相次いだ。ハンガリー人マーティン・テーズもその一人であった。セント・ルイス—ここは大陸探検時代、野獣の天地として知られ、植民時代には西部開拓の拠点となり、交易所の開設と共に命知らずの荒くれ男の安息所となっていた。この町にマーティンは腰をすえて小さな靴屋—といっても殆んどが修繕専門の店を開いた。ルー・テーズはここで1916年4月26日に生れた。闊ふために生れた男は矢張りその土地を得ていた。黒土に大きな花が育つと同じ様に。

貧しい父親はテーズを将来教育の為に金のかかる学校に入れる事は到底望めなかったので「スポーツ」といふ財産を彼に与える事を考えた。故国でミドル級レスリングの選手権をとった事を幸いに、体一つが資本ですむ無形の資産レスリングをテーズに伝授した。それはテーズが8才の時から始められた。親譲りか天性の素質はこのスポーツをテーズは殊更に好んだ。日中は工場で家業の手助けに下手な靴修理をやっていたが、夜のクラブのハイスクールの練習所では、上手な業を早くも見せていた。成長と熱心さは平行してぐんぐん伸びていった。父親はその一日一日が楽しみであったが17才になった時、今夜も父親相手の試合をした。激しくぶつかりの一言にテーズ我武者らの三度目の頭突が利き過ぎて、父親の肋骨を折ってしまった。痛む胸を押えてマーティンが「息子出かした！」と喜んだといふのだから、世にも奇抜な親子行があったもの。

テーズは相不変ず夜を待ち兼ねてその頃はクック体育館に訓練に通っていたが、ここでギリシヤ人ジョージ・ドラゴスに会った。ドラゴスは1920、24年のオリンピック大会で重量挙げとミドル級アマレスの選手権者となったスポーツマンで、テーズの非凡さを発見して個人教師の役を買って出た。

名馬、伯楽を得て天を駆ける勢のやうに、テーズの技量は躍進した。或る一日テーズに思いがけない大きな夜明けが訪づれた。それはこの町にエド「ストラングラー」ルイズが立ち寄った事である。プロレスファンなら彼の名は既に知り尽していると思ふ。1941年「胴縮みの鬼」ジョー・ステッカーを倒して世界チャンピオンとなって以来、王座を占めること5回プロレスの黄金時代を築いた大レスラーの彼が、引退直後のことであった。旧知のドラゴスが自慢の門人テーズの話を変えた事からルイズ対テーズの試合となつた。勿論論舎のアマチュアと、年老いたりといふプロの大名題。勝負は問題になる筈がないと、父親や兄がなば飽めて観ているうちに、試合は開始された。確しかに問題にならぬうちに勝負は決つた。果敢なるテーズの速攻作戦に230ポンドのルイズが床の上に倒れたのである。勝負僅か22秒、ルイズは胆をつぶして驚ろいた。「今は油断していた」と、再度開始したが結果は同じこと、偉大なルイズが又負けた。父親は涙を流して喜んだ。時にテーズ18才。この二人の結びつきはこの時に始まって、後年ルイズはテーズのよき指導者となり名マネジャとなってプロレス界に君臨してきたのは有名である。こうした事から前途に自信を深めたテーズは翌年太平洋沿岸のエドサンテルの許にプロレス修業の道求めた。サンテルは大正10年日本に遠征して来て、講道館柔道と一驗討ちを申し込んだ事も度胸と業の素晴らしい怪傑レスラーだが、彼のコーチ8ヶ月の間立体戦術とも云ふべき、必殺の恐怖となった「バイル・ドライバー」百獣の王ライオンをも蹴倒すといふ「カンガール・キック」「飛行機投げ」等今日のテーズが得意中の得意業を身につけたのである。この恩師に労を謝して故郷セントルイスに戻つたのは1931年、この年も既に終ろうとする12月29日、彼は最大の栄光と幸福のチャンスをつかんだ。それは時のチャンピオン、エベレット・マーシャルとのタイトル・マッチにおける見事なる勝利であった。若冠20才プロレス史

若さと健康を保つ

中国の秘酒

小売価格  
150cc入 120円  
化粧箱入 550cc入 350円  
3合入り 430円

最寄りの酒店にもれなく御届けてあります

金鷄牌



日本酒類株式会社

われはただ闘うために生れた!

# 王者ルー・テーズ

史上最若年の世界チャンピオンの誕生であり、「地上最強のマット・マン」ルー・テーズの華々しいスタートであった。この一戦は俄然全米にセンセーションを起した。天才少年テーズの名をクロウズ・アップさせたが、まだ何んといっても若過ぎる。翌年ステーブ・ケーシー、マッシュナル、ナグルスキーにそれぞれ一敗したが、これは彼が20台における全試合を通じての敗北の総決算だと云へばプロレス界不出世の王者テーズの面目がはつきり解る。

關魂いよいよ燃え、業ますます研えて今や無敵街道を暴進してゆくテーズに、入隊といふ無情の休息がきた。然し勤務している間でもトレーニングは一日も欠かさなかつた。47年除隊と共に彼は直ちに戦場をマットに代えた。カムバック第一戦、それは二ヶ月前にワイルド・ビル・ロンソンを降して世界選手権者になったカナダのホイットパー・ビリー・ワトソンへの挑戦であった。4月25日セントルイスにおける米・加両国の名譽を賭ける争覇戦はテーズの勝利によって米側にタイトルを奪還する事が出来たが、思えばこの初顔合せが9年後にテーズへの悪循環となって現われようとは、テーズ自身さえ気がつかないであろう。

この年ロンソンの挑戦に一敗したが、翌年王座を奪還して4度目の栄冠をものにした。以来テーズは1955年3月レオ・ノメリニに反則負けのつまづきから起る迄7年の長い歳月無敵といふ前代未踏驚くべき金字塔をうちたてたのである。1949年先に改組された全米レスリング連盟は世界選手権保持者として、正式に公認すると共にダイ

ヤモンドをちりばめた黄金のチャンピオン・ベルトを彼に与えてその榮譽を表彰した。ルイスは「レスリングをする為め生れた男」と彼を評し、挑戦者は「年令といふ強敵を待つより仕方がない」となげている。昨年宿怨ビリー・ワトソンにトロンで負傷敗、リターン・マッチで反則敗と不運は続いたが10月見事に雪辱して、依然世界ヘビウエイトの王座を確保している。

この巨人にハワイで幸運にも対戦出来た豊登はテーズと自分との比較は大人と子供の違いだと素直に述べていた。全身鋼鉄作りのバネ仕掛けの様であらゆる業を習得している上に、スピードとスタミナの凄さは人間離れと云へる。その点を力道山は「猿飛佐助の再現」と面白い表現で高く評価している。どんなピンチに陥入ってもスラリと脱け出す至芸、ハンマー投げの上手な使い方、水も浅らさぬ防衛ぶりは、プロレスの醍醐味を充分満喫させるので、彼の試合がテレビでも受けるのは当然である。テーズは毎年平均200回試合、そのうちタイトル・マッチは少くとも50回といふのだから30台になってからでも二千回を超える試合と三百回位位の選手権試合を行っている。タイトル・マッチ2万ドルといわれ年収20万ドルは楽に稼ぎ出している訳で、今は亡き父親マーチンがわが身の肋骨を折つてまで育成した、無形の財産レスリングが立派に黄金に突ったのである。更に美しい妻フレッドとの間に一人息子ジエフが伸々と育っているのだがテーズは云ふ、「闘ふために更に前進する」と。一世紀の巨人海を越えて一(押山保明)



同道来日の  
愛妻フレッド



戦闘開始の構え  
コンゴンは鳴つた

イシガント調! 軽く、はきよい!

英国の靴

直輸入

今秋のモード

紳士・婦人靴取揃えて 新入荷!!

にほんばし

三越本店前 愛靴の店

トミーシューズ

Bata Dolcis Clarks

実用靴 ¥ 2,950. より  
お洒落靴 ¥ 4,400. より

TEL (24) 1533-5



ハ  
ロ  
ル  
ド  
坂  
田

## Harold Sakata

ハワイ生れ日系二世、1949年ロンドン・オリンピックの重量挙げに米国代表として出場ライトヘビー級第2位、プロレスラーに転向後26・30年と来朝、アメリカでトシ・トーゴの二つ名前でカズ・トーゴと組み東郷ブラザーズの名声を挙げている。現在カナダ・ハワイのタッグ選手権保持者。体重235ポンド、身長5呎10吋。

## Danny Pleches

ネブラスカのオハマに生れ、ボクサーより転向した歴戦十数年の古豪、“ネブラスカのタイガー”と呼ばれた有名なジョン・ヘセックに師事しただけあって、乱暴無類のレスラーとして全米屈折の悪役、加えてその容貌とわめき声までブルドックそっくりな処から人呼んで“ブルドック殺し”といふ。勝つためには反則一向お構えなし。ボボ・ブラジルと共に来朝したが、暴れ足らずに日本のレスラーをどことんやっつけてやると残留。体重250ポンド、身長6呎2吋。



ダ  
ニ  
イ  
・  
ブ  
レ  
ッ  
チ  
ス

100万人の  
スポーツ薬

サロ

●「サンプル」進呈中…スポーツ係宛お申込み下さい●

プロレス  
PURERESU.COM

REFEREE

# Al Karasick

## 力道山のあゆみ



## Shikina Oki

オキ・シキナ 我国プロレス隆盛の  
蔭にこの人の存在は余りに大きい。  
国際試合に権威ある名レフェリー



## Harold Toki

ハリッド登喜、ハワイ生れの二世全  
オウフ島拳闘フェザー級選手権者よ  
り41年プロレス界に転向、来朝二度

一九三〇年全米ライト・ヘビー級選手権者としてマッドで活躍した戦歴があるが、現在世界プロレス界最高機関NWAの常任委員、並に米国屈指のプロモーター今回公認のタイトル・マッチの爲め、ウイットネス（立会人）として来日



アル・カラシク

- 1923. 11月14日長崎県大村に誕生
- 40. 二所ノ関部屋より初登場
- 49. 5月関脇に昇進
- 50. 自らマゲを切り角界引退
- 51. 10月プロレスラーに再出発
- 11月18日後楽園に初登場
- 52. 2月第1回渡米
- 53. 2月帰国
- 11月29日第2回渡米勝技試合に挑戦資格を獲得
- 12月6日 テーズに惜敗
- 54. 2月シャープ兄弟来朝
- 8月シュナベル、ニューマン来朝、太平洋タッグ選手権獲得
- 12月12日木村政彦を降し日本選手権獲得
- 55. 1月山口利夫の挑戦を排撃
- 3月第3回渡米東富士同道ハワイ・タッグ選手権獲得
- 7月カルネラ、オルテガ、カークス等来朝
- 9月中米選手権奪取
- 9月東南アジアに遠征
- 11月キング・コング、ダラ・シン等来朝
- 22日アジア選手権獲得
- 56. 1月世界一周旅行
- 4月シャープ兄弟再度来朝
- 6月世界タッグ選手権獲得
- 7月タム・ライス等来朝
- 57. ア德里アン来朝
- 2月豊登同道渡米
- 8月ボボ・ブラジル等来朝
- 10月 斯くて世界選手権者テーズと争覇するに至る。

# メチーブル

いたみ  
つかれ  
くじき



20瓦 100円

東京都中央区日本橋本町 東京田辺製薬株式会社 (大阪・名古屋・札幌・福岡)



ベ ン                      マイク・シャープ                      シュナベル                      ニューマン                      カルネラ

今日を期して全身全霊フア

# “炎の男”

を、日本中のファンと共に祈るものである。  
この世界選手権が実を結ぶに至るまでの苦勞は、並大抵ではなかった。そしてその蔭にわれわれは幾多の優れた外国選手の援助と支援があったことを忘れてはならない。

その功勞者だけでも十指に余るが、第一番は、まづシャープ兄弟であろう。6尺7寸32貫の巨体は、日本中のファンの目を見張らせたが、体ばかりでなく豪快な業はプロレスの面白さを、遺憾なく發揮して楽しませてくれた。これがプロレス・ブームを捲き起した大きな原因ともなり、プロレスの魅力に日本中のファンは引き込まれてしまったのである。シャープ兄弟はその後、一昨年までやって来て相変らずの人気のおとろえを見せなかった。そしてアメリカに帰ってから、関係者にアドバイスしてくれたことは勿論である。シャープ兄弟に次いで力道山の相手となったのは、シュナベル、ニューマン、カルネラ、オルテガなどである。シュナベル、ニューマンの悪役振り、カルネラ、オルテガの蛮雄と、日本のファンには変わった味のレスラーに接し、プロレスの智識も試合ごとに向上してきた。このうち力道山オルテガのリングの血の争闘は、日本のプロレス史にも残る凄惨な試合でスリル百パーセントであった。

彼らのあとにきたキング・コング、ダラ・シンはこれまでの選手とは別な風格の選手だった。この地球上に50貫もある大男がいるのかと、日本のファンは信じようと

プロレスの世界選手権試合がいよいよ日本で実現することになった。ルー・テーズの強さは今更ここで述べるほどのこともなく、世界中の強豪がタバになってかかって、落ちない難攻不落の大選手である。過去十年以上もプロレス界に君臨“地上最大のマットマン”として、彼の名は世界中に鳴り響いている。このテーズをはるばる日本くんたりまで、引っぱってきて世界選手権を争うまでには、関係者の努力は大変なものだったが、この苦心はついに達せられた。

プロレスがホビー・ブラズンの来朝によって計らずも力道山が生れてから6年目になるが、国内での華々しい国際試合は昭和29年2月19日、シャープ兄弟と力道山が蔵前国技館で対戦したのがまづ最初である。爾來四年の間にプロレスは、全国を風靡、いわゆるプロレス旋風を日本中に捲き起した。他の競技が永年の努力の末、勝ち得た栄光に比すれば、プロレスは僅か数年にして、これらの競技に位し、今や力道山によって日本人として初の世界選手権の座は占められんとしているのである。われわれは先にボクシングの白井義男が、世界選手権保持者ダド・マリノを破って、世界チャンピオンになったことを想い出す。その後白井選手はいくたびかタイトルを防衛、日本のボクシングを一躍世界の水準に持ちあげた。ボクシングよりはるかに遅れてスタートしたプロレスが、これに次いでまたもや世界中の注目を浴びようとしている。われわれは日本のプロレスの歩み方があまり、早いの驚くのであるが、何んとかして力道山が、多年の宿望を果してくれること

男一代！悲願ついに酬はれ  
晴れの決戦に臨むわがリキ

頭痛に

新 **ダレラン** 錠

PUREPRORESU.COM



オルテガ

キング・コング

ダラ・シン

タム・ライス

シモノヴッチ

ボボ



六年前力道山を優勝した生の親、ボビー・ブランドズ

イトを燃やしつづけた

# 力道山

伊集院浩

いじゅういんひろし

もしなかったが、キング・コングを一目見ただけでファンは勝を演じた。のろくさそうに見えるが、この大男はよく動き散々に力道山を手こずらせた。業こそ少いが彼の馬力は大したもので、案外愛嬌もあって好感を持ったキング・コングと違った人気があったのはダラ・シンであろう。なかなか業に変化があって、リングの上だけでなく、外でもセントルマンといふ感じを受けた。一時下火に見えたかのようにだったプロレスも、この二人が来てまた元のプロレスにふりかえしたことは事実である。シャープ兄弟、カルネラ、オルテガ旋風に次いで、第三番はキング・コング旋風といふところだろう。このあおりを喰ってかタム・ライス、シモノビッチはそれ程騒がなかった。これは日本人の目が段々肥えてきたからで、彼らに比べるとひと回りスケールが小さくなったような感じがしないでもない。

四度目のプロレスアームをつくった男は、ボボ・ブラジルであろう。黒人チャンピオンの看板が利いた故かも知れないが、確かにこの男も特色があった。ファンにはルー・テーズとの世界選手権を前に、力道山の实力を見たいといった気持があったのかも知れない。ブラジルの「恐怖の衝突」は相当威力があった。力道山の空手チョップとの応酬は、この試合を大いに盛りあげ、各地の興行は大成功だった。

このように日本を訪れたレスラー達は、いずれも特徴がありそれぞれの持ち味を発揮して、われわれを堪能させてくれた。ところでこうした世界の強豪たちをもってしても、歯が立たないルー・テーズとわが力道山が対戦するのである。過去の戦歴が示すごとくテーズは、業ばかりでなく馬力もあり、力道山も今までのような訳にはいかない。リング経歴の浅い力道山の業には限度があるが、テーズには二十年来の経験を基礎にした何十、何百の決め業がある。その上業にスピードがあるときているから、如何に力道山強しといえども今度は、死ぬ気で行かない限り勝味がない。両者一度は顔合せしているが、この時はテーズの“逆さ落し”に、力道山はマットに眠らされる寸前まで追い込まれている。それだけに力道山も慢然として試合にのぞめば、またまた二の舞を演じないとも限らない。だが、力道山も今度のテーズとの一戦は、彼の生涯をかけた一戦とし、かかってない真剣さを見せている。ボボ・ブラジルとの地方帯同試合も一つ一つテーズに対する気持で試合をやり9月27日からは箱根に立て籠ってトレーニング・キャンプをやり、ひたすら満を持していた。前にテーズと対戦したのはハワイであったが、今度は全国幾千万の声援を受け、ホームリングに彼を迎えたのである。正に地の利、時の利を得ている。力道山厚望のタイトルへの野望なるか、それでもテーズの防衛成るか、けだし当代一の白熱戦を展開するに違いない。

(毎日新聞社)

## 頭痛に

# 新ゲレラン錠



# アル・カラシックを迎えて 選手権試合の裏づけ

谷口勝久

一九三二年、締め殺しの  
ルイス(右)対大黒柱の  
ズビスコの決戦を占む。  
2度目の王座を占む。



プロレスの歴代選手権者のうちでも特に名高いのはゴッチ、大黒柱のズビスコ、胴絞めの鬼ステッカー、締め殺しのルイス。ソネバーク、ギリシャの黄金児ロンドス、それから現在のテーズだ。レスリングといえばグレコ・ローマンばかりで捻じ合いへし合いに終始していた時代に“ゴッチの足業”をのみみ出して相手の足を攻める変化をレスリングに与へて、牛のような怪力者群をなぎ倒したゴッチを谷風とすれば、仇名通りの試合ぶりであり押し通し、選手権をとったり取られたりして三強鼎立時代を現出したステッカー(3回選手権獲得)、ズビスコ(2回)、ルイス(5回)は梅、常陸、太刀の対立といったところ。ロンドスは栃木山、連戦連勝のテーズは双葉山とそれぞれぴったり当てはまるのも面白い。ソネバークは米親選手で米親の神球といはれた、赤毛のグレンジに次ぐ選手だったが、プロレスに転向無敵のルイスに挑戦。米親仕込みのフライング・タックルでルイスの肋骨をへし折って勝ち、流線型の現代プロレスの糸口を作った男だ。選手権は取らなかったがその強

力ぶりから、無冠の帝王として歴代選手権者以上に語り伝へられている二大レスラーもここに登場して貰う。“恐怖のトルコ人”ユスフ・マーモウトと“グレコローマン・キング”イワン・パドブニード。ユスフはアーネスト・ローパー、トム・ジエンキンスら米国レスリングの創始者たちを散々痛め、ジエンキンスは彼に受けたケガが基で死んでしまふといふ暴れ方で、全米を震えあがらせていたが、1万5千ドルの大金を手にする故郷トルコへの帰心矢のごとく、ホームシック気味で帰国の途中乗船が難波して、哀れ魚の餌食となった。イワンは米国に渡った時すでに盛りに越していたが、強豪に一歩もひけをとらなかつた。若し盛り時に渡来しておけば、世界選手権獲得は確実だったと今に惜しまれている。レオ・ノメリニを選手権者としてあげているが、彼がテーズを破ったのはテーズの反則によるもので、“反則勝ちは一歩も移動しない”といふ鉄則で彼の選手権は認められなかったのだ。1936年にアリ・ババを破ったデーブ・レビンもノメリニと同じ理由で、選手権者としては認められていない。さて、今度の選手権試合は世界中から米国に乗り込んだ強豪をなぎ倒している選手権者のテーズに対し、現在米国にいるレスラーに実力ではひけをとらぬ強豪の群がるアジア諸国を平定して、アジア選手権を持つ力道山が対戦するといふ数ある選手権試合の中でも、特に筋の通った試合である。この試合を権威づけるためにNWA(全米レスリング連盟)からアル・カラシック氏をウイットネス(立合い人)兼レフェリーとして派遣して来た。このウイットネスと日本プロレス・コミッションナーが試

合運行、判定に当るのである。カラシック氏はかつて1930年に全米ライト・ヘビー級選手権を獲得した経験があり、現在ツーツ・モント(東部)と米国プロレス界を二分するジョー・マルコセッチ(西部)につく西部の大プロモーターであり、とくにハワイは完全な彼の支配下にある。日本で既に名レフェリーとしてお馴染みの沖識名氏は、彼の下でマッチ・メーカーとして活躍している。沖氏は勿論タイトル・マッチのレフェリーとして十分な技量と貫録を持っているが、今回わざわざカラシック氏がやって来たところに、今度の試合の重要性が再認識されよう。かつて1896年ボブ・ワイッシモンズ対トム・シャーキーのボクシング試合がもつれにもつれ、その判定をめぐって大物いがついたが、レフェリーの冷静な判断と貫録の前に起るべき嵐も起らず事なきを得た。そのレフェリーの名はワイアット・アープ、我国でも“荒野の決闘”“法律なき町”“OK牧場の決闘”などの映画の主人公として知られる。開拓時代の英雄がすでに功なり名とげて48歳の時だった。恐らくテーズ対力道山の決戦も、ちよつとやそつとで判定の出来ぬ大乱戦となることだろう。この時こそカラシック氏の十分な経歴と貫録を公平な判定にかけて、世紀の大試合に錦上華をそえてもらいたいものである。



誰れにも負けない……  
**強い身体をつくる!**



ビタミンBグループ・消化酵素・ミネラル・アミノ酸・乳酸菌複合

胃腸・栄養・整腸



300錠 ¥150、1000錠 ¥430。

# 日本プロレス界の宿題

世界選手権保持者ルー・テーズに対して、力道山が東京と大阪の二回、挑戦するチャンスを得たことは、全国プロレス・ファンが、この三年、その実現を渴望して止まなかったものだけに、力道山に寄せるファンの望みは大いである。

「力道山勝つか」ということについては、筆書もファン同様、大きな関心をもつ一人である。そこで来日のハード・坂田に次のような愚問を発した。それは力道山、テーズの両者をよく知っている者は、きかめて少ない。坂田はその数少ないもの、一人だからであった彼は「五分々だ。リキが勝つチャンスはたつきさんである。1953年リキが、ハワイで挑戦したときは、リキはビチネスで頭がイッパイで、コンディションは良いといえなかった。問題はコンディションだ。ボクも出来るだけリキに有利な助言をしたい……と賢く、これはハード・坂田のリキを対する友情でもあろうが、力道山は充分の期待が持てよう。

こゝでは勝つ、負けるは別の問題としてこの世紀の一戦が、わがプロレス史上、不滅の金文字を留めるに足る名試合となることだけを期待する。ボボ・ブラジル等が来りする以前のプロレスの人氣は、残念ながら余り芳しいものではなかった。しかし、人氣の無い理由が、近來興味のある外人レスラーとの試合に乏しかったためでれつきとした国際試合をやれば人気はふつとあがる。

その証拠にはボボ・ブラジル一行は、久しぶりに全国的にちよっとしたプロレス旋風を巻き起した。だが、ブラジル一行は、いよいよ世界選手権の前哨戦ともいうべき人気で、いよいよ世界選手権によって、プロレスの人氣の頂点が形成されることは間違いない。

こゝで検討しなければならない問題がある。それは従来のプロレスの人氣は、古くは木村、山口のほか、新しくは東富士、遠藤、豊登等にもあるが、やはり代表的な人氣は力道山に集中されることである。プロレスの人氣を言い換れば、それはまた力道山の人氣である。また実事、力道山なかりせばプロレス今日の隆盛は、到底成り立たなかったというも過言ではない。プロレス界も相撲と同じく実力の世界である。この掟は厳しい。先輩といえども後輩に追抜かれるればその下風に甘んじなければならぬ。プロレスラーは力士やボクサーに

較べるとその寿命は長い。ボクサーを短距離の選手に例えれば、さしずめレスラーがマラソン選手である。二位を遙かに引離して、颯爽と先頭を切るのが力道山である。それよりや、遅れて第二線に三人譽を並べて競り合つて走るのが、東富士、遠藤、豊登である。さらにその背後を芳の里、吉村、駿河海、長沢、阿部等が抜きつ抜かれつ一団となりつ追う。こうあった姿がわがプロレスラーの現状であろう。

今や、世界選手権試合によって、プロレス界の人氣もかつてない最高潮に達したのである。この好機に当って、国内的にも解決しなければならない問題がいくつかある。その一つは、レスラーには年令や体力の条件もあるが、要は誰が真剣に努力するかで大体定まるだろう。そして捲き捲き実力を養つたものだけが、第二、第三の力道山となって、日本のプロレスの王者を占拠することが出来るのである。その途はすでに拓かれている。それは昨年10月制定した重量別選手権である。ライト及びジュニア級はすでに二、三回タイトルマッチを行い、ライト級は芳の里が、吉原、大坪の挑戦者を退けてタイトルを防御し、ジュニア級では駿河海から吉村がタイトルを奪っている。

たゞ問題なのはヘビー級である。タイトルを持つ力道山に対して、東富士は山口利夫と再試合の末、挑戦資格を獲得したが、それからすでに十一月、その間力道山の渡米、ボボ・ブラジルの来日等がありわしたものに、挑戦試合をやつてやれないと言ひ切れないものがあつた。

仮りに東富士が挑戦して、力道山に敗れたとすれば、次に遠藤か豊登がこれに代つて挑戦するだろう。しかし、その前に順序としては東富士が、力道山へ決戦を挑む必要がある。若し、いつまでも力道山への挑戦をしないとすれば、その権利は次位(三位)の豊登へ移るわけである。遠藤は、昨年11月23日ヘビー級準々決勝の対月影戦を、渡米準備の理由に乗換したため、規定として同クラス三位(豊登)へ挑戦して勝たなければ、力道山への挑戦資格は得られない。

遠藤、豊登の場合も、両者相次いで渡米、帰国勿々ブラジルとの国際試合で、その機会を得ないが、これも世界選手権終了後、出来るだけ早い期間に実現しなければならない試合の一つである。

プロレス旋風を起した最初の興行人用ボクスター



力道山プロレスラーに転向直後ハワイに初登場の英姿

日英仏特許の新歯磨!!

# 歯を美しくする歯磨ゼオラ

歯石・歯槽膿漏の防止・煙草のヤニ・口臭の除去

煉 ¥100. ¥50. ¥30 潤性 ¥100

# RECORD OF the Heavyweight Champion OF WORLD



## 世界チャンピオンの変遷

レスリングの歴史は古代ギリシャ時代以来古いが、プロレスは1800年代末期のアメリカで開花した。当時世界各地から移住して来た巨人怪傑のレスラーが勝手に力量を世界一と豪していたが、最も有名なのは330ポンドの巨漢回教徒のハラダナを、僅か158ポンドの軽量で倒したファーマー・バーンズと。試合中失明した“片目のジェンキンス”。そこに全ヨーロッパを席捲して世界チャンピオンと自称する“ロシアのライオン”ハッケンシュミットが乗り込んで来た。1905年シカゴで第一回の公認国際試合が行れた。相手はバーンズの門下でトム・ジェンキンスを降した204ポンドの小兵ながら足技の神様と云われた、フランク・ゴッチ。激闘2時間余でゴッチはハツケンシュミットを征服して、世界チャンピオン最初の人となった。記録はこれから始まる。尚、表で2・3不明瞭と思はれる箇所と補筆するならば、1913年自動車事故でゴッチが、チャンピオンの王座を辞退した後は、トーナメントによってヘンリー・オーゲーマン、ジェシー・ウェスタガードを連破したカトラーが3代目選手権者。飛んで1928年当時斯界の第一人者となったエド・ストラングラー“ルイスがプロモーターと仲達して、本拠ニューヨークからボストンに去ってつたので、ニューヨーク派はペンシルバニアでトーナメントを行い勝者ディック・シカトを選手権者と決めたが、一方ルイス側もガス・ゾネンパークを9代目選手権者と認定したので29年代から2人の世界チャンピオンが出来た訳である。漸く32年ルイスとシカトがニューヨークで対戦する事になり、ルイスの勝利と共にプロレス界は一本に戻って、面目をほどこした次第である。1943年から46年の間は世界第二次大戦のため大試合は中断され、47年セントルイスで再会の結果、ワトソンが始めての王座についた。テーズはこの期間中入隊していた。ロンソンを倒したテーズに新しく改組された全米レスリング連盟が、テーズを世界ヘビー級チャンピオンとして公認したのは1949年11月26日であった。(毛利 二郎)

年代	勝者	敗者
1905 4.	フランク・ゴッチ Frank Goth	ジョージハッケンシュミット Georg Hackenschmid
1906	フレッド・ベール Fred Beel	フランク・ゴッチ
"	フランク・ゴッチ ②	フレッド・ベール
1913	ゴッチ 不敗のまま	世界チャンピオン引退
1914	チャレイ・カトラー Charley Cutler	トーナメントによる 選手権試合の結果
1915	ジョー・ステッカー Joe Stecker	チャレイ・カトラー
1917	アール・カドック Earl Caddock	ジョー・ステッカー
1920	ジョー・ステッカー ②	アール・カドック
1921	エド・ルイス Ed"Strangler" Lewis	ジョー・ステッカー
"	スタニラウス・ズビスコ Stanislaus Zbysko	エド・ルイス
1922	エド・ルイス ②	スタニラウス・ズビスコ
1925	ウェイ・ムン Wayne Mumu	エド・ルイス
"	スタニラウス・ズビスコ ②	ウェイ・ムン
"	ジョー・ステッカー ③	スタニラウス・ズビスコ
1928 2. 20	エド・ルイス ③	ジョー・ステッカー
1929 7.	ガス・ゾネンパーク Gas Souenberg	エド・ルイス
1931	エド・ドン・ジョージ Ed Don George	ガス・ゾネンパーク
"	エド・ルイス ④	エド・ドン・ジョージ
		次表へ続く……→

素通り出来ないおしゃれのお店 (CMコンクール入賞文案)

独特の色と質(毛糸・セーター・婦人用雑貨)



上野

鈴屋

銀座店  
スクヤバシセンター

年代	勝者	敗者
1931	ヘンリー・デグラン Henry De Glane	エド・ルイズ
"	エド・ドン・ジョージ ②	ヘンリー・デグラン
1929 8. 3	ディック・シカト Dick Shikat	ペンシルヴァニアの勝技試合の結果ジム・ロンドスに勝つ
1930	ジム・ロンドス Jim Londos	ディック・シカト
1932	エド・ルイズ ⑤	ディック・シカト
1933	ジム・ブラウニング Jim Browning	エド・ルイズ
1934	ジム・ロンドス ②	ジム・ブラウニング
	ダンノ・オマホニー Danno O' Mahony	ジム・ロンドス
1935 7. 30	ダンノ・オマホニー ②	エド・ドン・ジョージ
1936 3. 2	ディック・シカト ②	ダンノ・オマホニー
"	アリ・ババ Ali Baba	ディック・シカト
"	エベレット・マーシャル Everett Marshall	アリ・ババ
1937 12. 29	ルー・テーズ Lou Thesz	エベレット・マーシャル
1938 2. 11	ステイブ・ケース Steve Casey	ルー・テーズ
1939 2. 23	ルー・テーズ ②	エベレット・マーシャル
"	ブロンコ・ナグルスキー Bronko Nagurski	ルー・テーズ
1940 3. 7	レイ・スティール Ray Steele	ブロンコ・ナグルスキー
1941 3. 17	ブロンコ・ナグルスキー ②	レイ・スティール

年代	勝者	敗者
1941 6. 5	サンダー・ツァボー Sandor Szabo	ブロンコ・ナグルスキー
1942 2. 19	ビル・ロンソン Bill Longson	サンダー・ツァボー
"	イヴォン・ロバート Yvon Robert	ビル・ロンソン
10. 7	ボビー・マナッフ Bobby Managoff	イヴォン・ロバート
11. 27	ビル・ロンソン ②	ボビー・マナッフ
1943 2. 19	ビル・ロンソン ②	ボビー・マナッフ
1947 2. 21	ビリー・ワトソン Billy Watson	ビル・ロンソン
"	ルー・テーズ ③	ビリー・ワトソン
4. 25	ビル・ロンソン ③	ルー・テーズ
11. 21	ルー・テーズ ④	ビル・ロンソン
1948 7. 20	レオ・ノメリーニ Leo Nomellini	ルー・テーズ
1955 3. 22	ルー・テーズ ⑤	レオ・ノメリーニ
7. 15	ビリー・ワトソン ②	ルー・テーズ
1956 3. 15	ビリー・ワトソン ③	ルー・テーズ
"	ビリー・ワトソン ④	ルー・テーズ
4. "	ルー・テーズ ⑥	ビリー・ワトソン
8. "		
10. 9		
1957 10. 6 東京		
"		
10.13 大阪		

若人の酒、グッと元気のでるうまさ！



赤レベル

オーションウ井スキー

ご家庭用にはお徳な...

赤レベル 350円



楽しいご贈答には  
311円です。いざ、ギフト用...

# 強敵を迎え撃つ日本のホープ / ヘビー級三傑

豪快極りなき東  
快速強襲の遠藤  
怪力無双の豊登  
この三傑こそ明  
日の日本プロレ  
スを背負ふ花形

遠藤 幸吉

体重 240ポンド

身長 5呎8吋

**Kokichi Endo**



東 富 士

体重 275ポンド

身長 5呎11吋

**Azumafuji**



豊 登

体重 250ポンド

身長 5呎6吋

**Toyonobori**



贈って喜ばれ 受けて重宝  
御贈答用に・御家庭用に

**にんべんの鰹節**

株式会社

にんべん

本店 日本橋室町2の8 281019-6590  
本橋本店 相鉄文化会館 隣  
名古屋店 オリエンタル中村百貨店

